



オランダ人が、木ぐつをはいているのはなぜなの

今はほとんどはいていない

オランダを紹介する観光写真を見ると、オランダ人が木ぐつをはいていますね。ところが、現在ではオランダ人は、ふだんの生活では、ほとんど木ぐつをはきません。

木ぐつは、かつて、農業をする人たちが、湿気や寒さを防ぐために、畑や家畜小屋で仕事をするときにはいていました。今では、限られた地方で、わずかに見ることができるようになりました。

オランダの木ぐつの生産は減っていない

ふだんの生活では、ほとんど使われなくなった木ぐつですが、木ぐつは、オランダの最も人気のあるおみやげとして、知られています。みやげもの屋さんに行くと、大小、色さまざまな木ぐつが売られています。観光客に人気があるために、オランダの木ぐつは、今でも、たくさん作られています。オランダの村の夏祭りに行くと、木ぐつ作りのおじさんが、いっしょうけんめいにつくっているのに、出会うことができます。

各地にある木ぐつの博物館

オランダ各地には、古い木ぐつをあつかうアンティーク専門店や、木ぐつの歴史について、くわしく教えてくれる博物館がたくさんあります。中でも、アーネムの野外博物館には、木ぐつのけっさくがそろえられています。（監修・青木 国夫）

